

# キャリア支援通信

長良特別支援学校  
キャリア支援部  
令和2年9月9日

## ～ 架け橋 ～ 第3号小学部版

秋を待ちわびる日々、いつもよりも短い夏休みでしたが、3週間程ぶりに会った児童の顔は、少したくましく、また大きくなったように感じられました。

さて、今回のキャリア支援通信では、小学部の訪問教育と小学部6年生の取組を紹介します。

### 小学部 訪問教育で大切にしていること

小学部の訪問教育には、長良医療センター、岐阜県総合医療センターすこやかに入所している児童や、在宅の児童が在籍しています。キャリア教育の視点から、訪問教育で大切にしていることを3つ紹介します。

#### 【安定した体調で過ごせる】

長良医療センターは週5回、すこやかと在宅は週3回教員が訪問して授業を通常行っています。保護者や病院スタッフの方と相談しながら、一人一人の状態に合わせて体操や触れあい遊びをすることで、緊張をゆるめたり覚醒を促したりして生活リズムを整え、体調よく過ごせることを目指しています。

#### 【好きな活動を見付ける】

一人一人のねらいに応じて、楽器や歌遊び、おはなし遊び、いろいろな素材を使った感触遊び等を個別に行っています。繰り返しの活動の中で、表情や身体の動き、心拍数の変化など、それぞれの方法で感じたことを表せる姿があります。どんな働きかけに対してどんな様子を見せるかをしっかり記録し、児童の好きな活動をたくさん見付けていきたいと思っています。



#### 【家族以外の人とのかかわりを受け入れる】

授業では、日頃からかかわりの深い家族や医療、福祉関係の方ではない教員がかかわることになります。児童の体調や状態に応じ、優しく触れ合ったり、好きな活動、心地よいと感じる活動を繰り返し行ったりすることで、教員とも安心して活動できることを目指しています。そして、少しずつ働きかけやかかわる人に気付くこと、人とかかわる楽しさを広げていくことができるといいなと思っています。



### 小学部6年1組 進路学習「12歳のハローワーク」

5～7月、6年1組において、進路学習「12歳のハローワーク」を行いました。

「将来、人の為になる仕事に就きたい」という思いをもっていたAさん。その思いから、様々な職業について調べることになりました。

情報収集は、図鑑やインターネットを使用しました。インターネット上の職業紹介動画の中には、イラストを用いてポイントを絞った小学生にも分かりやすいものがあり、2分程度で、1つの職業の仕事内容、資格情報、必要な資質・能力、進学について知ることができました。様々な職業の中から興味をもった仕事について詳しく調べ、その職業に就くために今するとよいことについても考えました。

そして、仕事について家族にインタビューをしました。仕事内容や必要な資格、やりがいや大変なことについて聞き、仕事をするということについて考えることができました。